

会長挨拶

宮崎県在京経営者会議

会長 高山 弘憲



宮崎県在京経営者会議だより



第10号

宮崎県在京経営者会議
発行責任者／高山弘憲
〒104-0084
東京都千代田区二番町5-7
JP本社ビル内
TEL.03-3265-2911
FAX.03-3265-1109

県知事挨拶

宮崎県知事 河野俊嗣



新年あけましておめでとうございます。

我が国の景気は、このところ足踏み状態となつておおり、デフレや円高の長期化に伴い、雇用への影響など予断を許さない状況にあります。

これに伴い、本県の経済・雇用情勢につきましても、新規卒者の雇用をはじめ、厳しい状況が続くことが懸念されております。

さて、昨年は宮崎県で口蹄疫が感染・拡大いたしましたが、宮崎の基幹産業でござる農畜産業が大きな被害を受け、その被害は商工業など各種産業にも波及することとなりました。その際には、宮崎県在京経営者会議の皆様のご活躍を祈念いたしました。

最後になりましたが、宮崎県在京経営者会議の益々の発展と高山会長をはじめ会員の皆様のご活躍を祈念いたしまして新年のあいさつといたしまます。本年も何卒よろしくお願いいたします。

活性化協会長挨拶

宮崎県産業活性化協会
会長 羽田正浩

の息切れが響き、昨年秋に足踏み状態に入りましたが、このところ米経済の先行きに対する悲観的な見方の後退や新興国経済の足腰も予想以上に強く、世界経済の持ち直しなどに支えられた輸出の増加とともに、鉱工業生産の底入れ感や企業の景況感の改善と相俟つて、今年の1～3月期にも緩やかな回復軌道に乗りそうな雲行きであります。

当会は本年で設立13年目の新春を迎え、会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

当会は本年で設立13年目の年を迎えますが、お陰さまで会員数も増加・充実の一途を辿り、会員相互間や郷土経営者との親睦や経済交流のほか、県の観光・物産など産業支援や伝統文化の普及に貢献すべく、愛郷心あふれる仲間と共に歩み続けてまいりました。

会員各位の惜しまぬご協力のもと、県当局や親睦団体であ

る宮崎産業活性化協会のご指

導を得、長きにわたり継続実

施できましたことに衷心より

深く感謝申し上げます。

さて私どもを取り巻く経営

環境であります、世界経済

の速度調整や国内の政策効果

をより充実して・継続し、こ

蹄疫からの再生・復興をはじ

め、景気・雇用対策、医療・

福祉対策など課題が山積して

おります。

私は、直面する課題につ

かりと向き合うとともに、県

民や本県ゆかりの皆様との対

話を心がけ、宮崎の更なる飛

躍に全力を尽くしてまいりま

す。

我が国の景気は、このとこ

ろ足踏み状態となつておおり、

デフレや円高の長期化に伴

い、雇用への影響など予断を

許さない状況にあります。

これに伴い、本県の経済・

雇用情勢につきましても、新

規学卒者の雇用をはじめ、嚴

しい状況が続くことが懸念さ

れております。

また、平素より、県政の推

進に格別の御協力を賜り、厚

くお礼申し上げます。

ここ数年で宮崎の知名度は

飛躍的に向上し、首都圏で御

活躍の皆様もふるさとへの誇

りや愛着をこれまで以上に感

じられたのではないかと思いま

す。

皆様におかれまして、宮

崎の応援団として、引き続き、

御支援・御協力を賜りますよ

うお願い申し上げます。

新しい年が素晴らしい年となりますことを祈念いたしました。新年のごあいさつといたします。

宮崎県在京経営者会議の皆様とは、10年以上にわたり交流をいたしております。これまで「宮崎の郷土料理と本格焼酎を楽しむ会」を東京において開催いただきまして、宮崎県の物産品の販路拡大ための大きなビジネスチャンスの場を提供いたくなど、本県経済界にも大きなお力を頂いております。

活性化協会長挨拶

宮崎県在京経営者会議
会長 羽田正浩

新春明けましておめでとうございます。宮崎県在京経営者会議の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えましては、輝かしい新年をお迎え申しあげます。

また、平素より、県政の推進に格別の御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここ数年で宮崎の知名度は飛躍的に向上し、首都圏で御活躍の皆様もふるさとへの誇りや愛着をこれまで以上に感じたままであります。

皆様におかれまして、宮崎の応援団として、引き続き、

御支援・御協力を賜りますよ

うお願い申し上げます。

にいたしまして、現在会員一

同復興に向けて必死に取

り組んでいるところでござい

ます。

にいたしまして、現在会員一

同復興に向けて必死に取

り組んでいるところでござい



新会員紹介

● 趣味 魚の料理
都農中、高鍋高出身です。
東京勤務は4回目ですが、都会暮らしにはなかなか慣れません。東京下町が好きで、浅草の天丼は大好きです。今は千駄木に住んで、毎朝不忍池まで散歩しています。



旭化成株式会社
取締役兼常務執行役員
水永 正憲

● 趣味 仏像彫刻、ジヤズヴォーカル
私が現在目指しているのは「お客様感動No.1企業」です。当会を通じて、ふる里宮崎の方々と交流を深め、一生懸命頑張りますのでご支援宜しくお願ひします。



サツポロビール株式会社
代表取締役社長
寺坂 史明

● 趣味 ゴルフ、釣り、サイクリング
アマチュアスポーツを軸に、レジャーの充実をサポートするコンテンツ制作に励む日々です。宮崎の活性化に繋がるサービスが提供できるよう努めてまいります。



株式会社アップロード
代表取締役社長
岩佐 彰彦

● 趣味 里帰り、映画鑑賞、民謡三味線
結婚以来、第二の故郷宮崎への里帰りが趣味となつております。講談を通じて偉大な外交官小村寿太郎を語らせて頂いております。



講談師

● 趣味 テニス・网球
宮崎を離れ35年になりますが、未だに高校野球は宮崎を応援しています。上智大学理工学部の魅力を伝えるために各地を回っていますので、宜しくお願ひ致します。



上智大学
理学部物質生命理工学科教授
早下 隆士

● 趣味 音楽、読書
シリクスクリーン印刷・シーリング印刷をおこなっています。
昨年9月に東京営業所を開設しました。今回在京経営者会議に入会させていただき、いろいろと勉強させていただければと思っています。



株式会社東芝
社友
下野 政之

● 趣味 音楽、読書、ゴルフ
当社は、株式上場を支援する経営コンサルティング会社です。
在京経営者会議の会員様、地元企業様の上場をご支援させていただき、雇用創出に努めたい所存です。宜しくお願ひいたします。



株式会社タスク
代表取締役社長
山元 和浩



有限会社三森特殊印刷社
東京営業所 所長
細田 和宏

東京芸術大学大学院
映像研究科教授
岡本美津子



企業紹介

パークー興産株式会社

代表取締役社長

木島 博



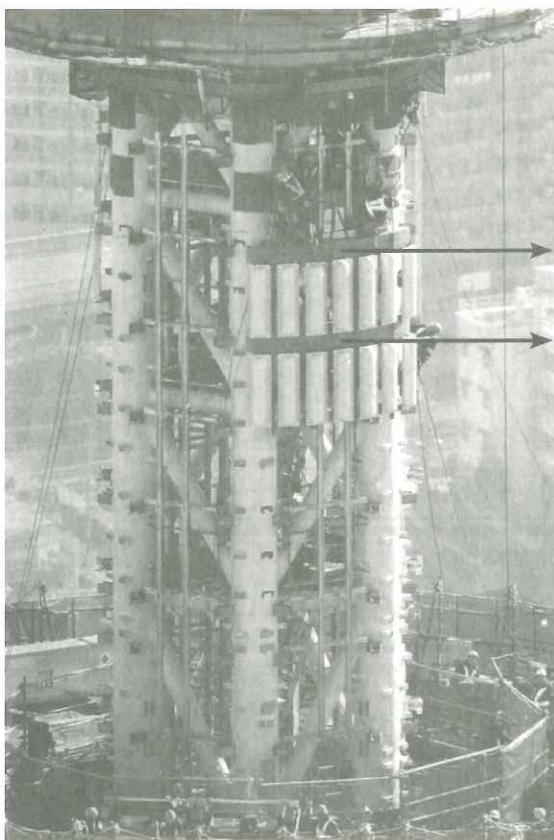
包材等の総合メーカーです。

環境負荷やコストを最小限に留めながら鋳や腐食から守ることは、地球環境や資源保全を実現しモノづくりを支える大切な基礎技術であり、私たちの生活を未来へと繋げる技術であります。弊社は、現状に満足せず常に挑戦する姿勢と情熱をもち、ユーザーニーズを先取りする新技術、新製品の開発に取り組んでいます。今、世界は、大きな変化の中であ

パークー興産株は、新日本製鐵やトヨタ自動車を始め鉄鋼、自動車各社、電気、機械他各分野で生産される自動車、鉄鋼、家電製品から携帯電話やコンピュータ、更には本年末完成予定のスカイツリーや地上デジタル放送用アンテナの一部など様々な工業製品、設備・装置の生産に必要不可欠である金属表面処理剤の

トッピング、パーカーライジング、パーカーグループのネットワークを活かしてますます拡大するグローバル市場に対応できるように努力を重ねてまいります。

1972年に設立された防錆油や防錆樋員として、中核とするパーカーグループの一員として、世界に系列50社以上を有する日本パーカーライジング株をパーカーグループの一員として、1972年に設立された防錆樋



▲2010年12月18日付 読売新聞

日昭電器株式会社

代表取締役社長

油布 幸三



います。『たとえ一人が欠けても残りの9人がそれを補う事が出来ると云う事が理想です。一人の天才では、仮にその人に何かあつた場合、会社解散で従業員を路頭に迷わせる事にもなりかねない。10人それぞれが凡人でも、エキスパートとして会社に貢献できる、そんな会社を目指しています。そんな想いから社員教育、(人財育成)には特に注力してエネルギーを注いでいる所です。詳細は弊社のHPをご覧戴ければ幸甚に存じます。<http://www.nissho-denki.co.jp/>

日昭電器株式会社は創業(1962年)以来49年の社歴を有し、高度なエレクトロニクス・メカトロニクス、オプトロニクスに高度なソフト技術を融合し、医療、環境、各種分析機器等を開発、製造しています。常に先進技術を追求しOEM生産を主体にした会社です。

主力商品としてオンライン処方箋に基づき注射用薬液の種類や量を自動的に払い出す『病院内薬剤システム』プラント排水などに含まれる硫黄、窒素濃度を測定する『化学分析装置』画像処理技術を駆使して工場の生産ラインで瓶の傷割れがないかを検査する『瓶欠陥検査装置』等々。いずれも業界では著名なトップ企業から継続的に受注を受けています。また、アフターサービスの充実も弊社の特徴としている所です。



私の経営の想いとして、会社のあるべき姿を語るとき『一人の天才よりも10人の凡人』と云う事を好んで用いて

第12回定期総会報告

6月3日(金)に、第12回定期総会が開催された。高山弘憲会長の挨拶の後、総会は議案書に基づき平成21年度の事業報告並びに、収支決算の報告承認がなされ、引き続き平成22年度事業計画並びに収支予算案についても異議なく承認された。

そしてご来賓の宮崎県東京事務所・岩村巖所長と宮崎活性化協会・羽田正治会長にご挨拶を賜り、今回発生した宮崎牛口蹄疫問題に関する件の現状についての報告等があり、「こんな状況の中、宮崎県活性化に向けて、在京経営者会議の支援・協力を願うと共に、県民総力を挙げて頑張ります」と力強い言葉を頂戴した。

乾杯後は会員各位の情報交換等で、更なる親睦・交流も深まり盛会のうちに閉会となつた。

▲高山弘憲会長によるご挨拶



今年の説明会会場は100人以上の収容力を持ったハリウッドホールを使用させていただき、懇親会は12階のプライベートホールにて寛いだ雰囲気のなか空中庭園

担当者が上京され、情報収集のほかそれぞの学校卒業者の能力・将来性を踏まえ企業側とのマッチング等を熱心に行われました。



第10回 求人求職説明会

本年度の「求人求職説明会」は、6月25日に例年通りハリウッドビューにて専門学校にて開催いたしました。本年は皆様ご存じの通り家畜伝染病口蹄疫が宮崎県を襲い、県下の経済に大変な打撃を与えるました。その影響で県内就職を望む多くの子弟が県外就職を希望せざるを得ず、他方企業側にとても経営環境の回復が難しいなかで新卒採用に慎重にならざるを得ないという切迫した状況がありました。そんななか、会員企業の皆様には格別のご配慮をいただき、ご多忙にもかかわらず12社の企業より22名の就職担当者にご出席いただき、また宮崎県側からは高校15校、専門学校2校、大学2校の担当者が上京され、情報収集のほかそれぞの学校卒業者の能力・将来性を踏まえ企業側とのマッチング等を熱心に行われました。

今年の説明会会場は100人以上の収容力を誇るハリウッドホールにて開催され、懇親会は12階のプライベートホールにて寛いだ雰囲気のなか空中庭園

ご報告するとともに、事業へのご支援を賜りたくお願い申し上げる次第です。

今後も当該事業へのご支援を賜りたいと申しあげます。懇親会では宮崎より高山教育長がスケジュールを繰り上げて駆けつけていただき当会に対するお礼の言葉を頂戴いたしました。

第九回 宮崎観光・ビジネス交流会

21年10月17日～19日まで、参加者23名（会員3名、非会員20名）で目的地、西米良村、高原町へと出発、熊本空港から菊池記念館を見学の後、温泉「ゆた」とで疲れを癒して懇親会場へ出席する。黒木西米良村長はじめ小佐井村議長、行政財興大勢の熱烈歓迎を受けた。村長から地域活性化の取組みに就いて具体的な施策が説明されたその情熱に感動した。伝統夜神楽、カリコボーズの語りべなど歴史と文化を学んだ。宿泊は桃源境、力川作小屋村のコテージ、小高い丘から眺める満天星はダイヤモンドのようにならり輝き驚嘆以外になかった。翌日、日高高原町長が待つ霧島東神社へ参拝後、野尻の県総合農業試験場を視察、宿泊先は二班に分かれ、宮崎観光ホテル、シェラトンホテルに向った。

宮観で開催された交流会は主催者挨拶に産業活性化協会中島会長、当会の高山会長、来賓挨拶で河野副知事、鈴木副市長と続き、中村県議会議長の乾杯で開宴、口蹄疫被害に見舞われたにも拘らず復興の力強さが伝わってきた。

フラダンスのリズムに乗つて秋の夜長が更けていった。



▶がまだせ市場昼食会



◀日向市畠島みなと資料館



◀交流会



◀ホタルの宿にて



◀西郷宿陣跡



▶道の駅はゆまにて



▶西郷宿陣跡



第十回 宮崎観光・ビジネス交流会

22年10月16日～18日まで、参加者23名（会員8名、非会員15名）で延岡市北川町を訪問した。熊本空港着後、高千穂がまだせ市場で、内倉町長並びに議員の方々が設営された、高千穂牛の昼食会に臨んだ。北川への道中、史跡の西郷隆盛宿陣跡を見学、北川の多府村、ホタルの宿に旅装を解き懇親会場へ出席する。首藤延岡市長、清水商工会議所会頭、三町商工会の北方町平川会長、北川町盛戒会長、北浦町永会長はじめ、プロジェクト室の方々の歓迎振りは半端ではなかつた。端整込めた郷土料理と川坂神楽の舞いで持て成してくれた。北川町の野生食材を使つた猪、鹿、ウナギ、鮭、川がに、加えて北浦のサバ等の味合いは絶品で堪能させられた。二日目は宮崎観光ホテルで催された交流会へと向つた。

紙面の関係上詳細に報告出来ないのが残念であるが、10年の交流会を顧みると、地方の行政財界の方々が私達に寄せる活性化への期待は強力なものがあります。お互い知恵を出し合つて実現したい。今後も皆さんの絶大なご協力、ご参加をお願い致します。

物産振興部会

「第九回 宮崎の本格焼酎と郷土料理を楽しむ会」



▲東国原知事挨拶



▲宮崎牛の鉄板焼き



宮崎県酒造組合をはじめ多くの団体・企業の皆様より支援していただいているので、この「会」に賛同する方が増え続けており、主催者一同喜んでいるところです。特に宮崎県東京事務所(岡村巖所長)から、85名の方を参加させてくださったので、大いに盛りあがることができました。

今年は「口蹄疫」の影響で開催が心配されましたが、このような試練の時にこそ一致団結して行うべき!ということです。

宮崎県在京経営者会議主催の「第九回宮崎の本格焼酎と郷土料理を楽しむ会」は、9月10日東京都千代田区のグランドアーク半蔵門で、約560名を集め盛大に行われました。

部会長 興梠三男

宮崎県在京経営者会議主催の「第九回 宮崎の本格焼酎と郷土料理を楽しむ会」に参加したが、予想をはるかに上回る盛況となりました。

宮崎県在京経営者会議主催の「第九回
宮崎の本格焼酎と郷土料理を楽しむ会」
でしたが、予想をはるかに上廻り、
意義ある「会」になりました。

今回も宮崎県・宮崎県産業活性化協会・
宮崎県酒造組合をはじめ多くの団体・起
業の皆様より支援していただいているの
で、この「会」に賛同する方が増え続け
ており、主催者一同喜んでいるところで
ます。

り、年次その成果があがつております。
私達もこのようなイベントを通じ「官民
一体」となつて販売促進に、微力ながら
協力をさせていただきたいと思つております。

す。特に宮崎県東京事務所(岡村巖所長)から、85名の方を参加させてくださいましたので、大いに盛りあがることができました。今年は「口蹄疫」の影響で開催が心配されましたが、このような試練の時にこの路につきました。

故郷の各種本格焼酎と、懐かしい郷土料理を堪能し、大いに盛りあがつた樂しい会も、閉会の時間となり、お土産の「本格焼酎」を手にし、喜びと感動の中で帰

▲宮崎の本格焼酎



▲舞台「永遠の一秒」の宣伝でブラザートムさん達がいらっしゃいました。

23年1月28日、グランドアーク半蔵門で開催、総勢90名が参加した。開会挨拶で高山会長は「河野知事と羽田活性化協会会長が出席するところ、新燃岳の噴火煙による欠航で残念ですが欠席となつた。当会は今年で13年目を迎えるが、本年ほど政治、経済が厳しい状況はない、会員一致団結してこの難局を乗り切ろう」と結んだ。来賓挨拶は、知事の祝辞を岡村東京事務所長が羽田会長挨拶は渡辺酒造組合会長が、それぞれ代読された。引続き東国原前知事が在任中、鶏インフル、口蹄疫の被害など様々な支援に對して謝辞を述べられた。新会員挨拶は寺坂サッポロビール社長、初出席のヤマ

ダ電機、山田会長が抱負を述べられた。続いて、デュークエイセスの谷道夫さんが歌うバリトンの美声に会場は一段と盛り上がり上がった、7時30分、手締めで閉会となつた。

◀東国原前知事による謝辞



第10号発行にあたり、寄稿・写真等の依頼に関し快くご協力頂き感謝申し上げます。今後も内容等充実していきます。宜しくお願ひします。

編集後記

行にあたり、寄稿・写真
関し快くご協力頂き感謝
す。今後も内容等充実し
宜しくお願ひします。